

長岡造形大学

大学院造形研究科

修士課程・博士（後期）課程入学試験

学生募集要項

平成30年度
 長岡造形大学
 大学院造形研究科
 修士課程・博士(後期)課程
 入学試験
 学生募集要項

目次

入学者受入方針(アドミッションポリシー)	3
研究領域の特色	3
修士課程教員名一覧	4
博士(後期)課程教員名一覧	4
修士課程入学試験	
募集人員	6
選考日程	6
出願資格	6
出願方法	6
出願書類等	7-8
選考方法・試験科目等	9
受験についての諸注意	9
合格発表	10
入学手続	10
入学手続期間	10
初年度納付金	10
博士(後期)課程入学試験	
募集人員	12
選考日程	12
一般入学試験出願資格	12
社会人入学試験出願資格	12-13
外国人留学生入学試験出願資格	13
出願方法	13
出願書類等	14-15
選考方法・試験科目等	15
受験についての諸注意	15
合格発表	16
入学手続	16
入学手続期間	16
初年度納付金	16
共通事項	
試験会場案内	18
入学試験に関する問い合わせ	19

個人情報の取扱いについて

ご提出いただいた書類等の個人情報は、受験票や合否通知、入学手続書類等の送付、書類記載事項についての確認、その他本人および保護者への連絡、情報の伝達に用います。

またご提出いただいた情報は、本学とその業務の委託を受けた業者において責任を負うこととし、業務委託する業者とは「委託契約」を締結し、情報の管理、利用保護に努めます。

本学所定用紙

- ・様式1 修士課程 入学願書(入学志願票・受験票・写真票)
- ・様式1 博士(後期)課程 入学願書(入学志願票・受験票・写真票)
- ・様式2 履歴書
- ・様式3 研究計画書
- ・様式4 修士課程 研究内容相談受付書
- ・様式4 博士(後期)課程 研究内容相談受付書
- ・様式5 修士課程 論文要旨・作品目録
- ・様式6 修士課程 論文要旨・作品添付用紙
- ・修士課程 出願用封筒ラベル
- ・博士(後期)課程 出願用封筒ラベル

入学者受入方針（アドミッションポリシー）

修士課程

本学修士課程では、次のような人物を求めています。

1. 「社会人基礎力」「構想力」「造形力」の素養を幅広く身に付け、優れた人格を有する者
2. 高度な知識・技能の修得に立脚し、地域・社会をフィールドとする実践的な研究への意欲がある者
3. ものごとを深く洞察し、新たな創造力により問題解決に当たる意欲がある者

博士（後期）課程

本学博士（後期）課程では、次のような人物を求めています。

デザインの領域を総合的に理解し、地域及び国際社会とのつながりを視野に入れた自立した研究者となるための能力と研究意欲がある者

研究領域の特色

本大学院においては、単一の研究科及び専攻として設置した造形研究科造形専攻に、修士課程にはプロダクトデザイン、視覚デザイン、美術・工芸、建築・環境デザイン、イノベーションデザインの5研究領域を、博士（後期）課程には造形理論の1研究領域を設けています。

これらの研究領域にあっては、それぞれの専門分野としての学問的高度化を追求するとともに、新たな価値を創造するための卓越した能力を培うことを目的としています。それぞれの研究領域におけるデザイン理論の深化と、総合的なデザイン技法の高度化を目指すとともに、デザインの各領域の融合を図りながら、広い視野で地域・社会の問題解決及び新たな価値創造を目指すものです。

各研究領域における教育研究の概要は次のとおりです。

修士課程

- プロダクトデザイン…人間の生活に関わる道具としてのプロダクト製品の企画開発から使用、廃棄までの全プロセスを踏まえて、デザインの側面からの論理的、実践的方法論について探求します。
- 視覚デザイン…多様な情報メディアにおける視覚伝達の技術を学ぶとともに、人間社会における視覚コミュニケーションの本質を探求します。
- 美術・工芸…金属・ガラスなどを主材料とする工芸領域及び、絵画・彫刻を中心とする美術領域の素材、造形手法、創作表現の可能性について実践的に探求します。
- 建築・環境デザイン…建築計画、都市計画、地域計画、防災計画、ランドスケープ計画、環境文化財保全に及ぶ幅広い視点に立ち、実践的方法論とその応用について探求します。
- イノベーションデザイン…デザイン思考に立脚し、イノベーションを構想・実現するための実践的手法を探求します。

博士（後期）課程

- 造形理論…プロダクトデザイン、視覚デザイン、美術・工芸、建築・環境デザイン、イノベーションデザインのそれぞれの専門分野を切り口として、人間を中心軸においた造形理論を構築することを目指します。

修士課程教員名一覧

平成 29 年 6 月現在

研究領域名	教 員 名
プロダクトデザイン Product Design	※和田 裕、※齋藤 和彦、※境野 広志、※土田 知也、※増田 譲、 池永 隆、※金澤 孝和、金山 正貴、川越 ゆかり、※真壁 友
視覚デザイン Visual Communication Design	※阿部 充夫、※天野 誠、※長瀬 公彦、※長谷川 博紀、 ※ヨールグ ビューラ、※松本 明彦、※山本 敦、※池田 光宏、 ※吉川 賢一郎、徳久 達彦、※真壁 友、※御法川 哲郎、 ※山田 博行、※金 峯洙
美術・工芸 Art and Craft	※石原 宏、※遠藤 良太郎、※菅野 靖、※菊池 加代子、※鈴木 均治、 ※馬場 省吾、※岡谷 敦魚、※小林 花子、※手銭 吾郎、※中村 和宏、 ※長谷川 克義
建築・環境デザイン Architecture and Environmental Design	※江尻 憲泰、※川口 とし子、※菅原 浩、※平山 育男、※森 望、 ※山下 秀之、※渡辺 誠介、小川 総一郎、白鳥 洋子、津村 泰範
イノベーションデザイン Innovation Design	※齋藤 和彦、※土田 知也、※渡辺 誠介、※池田 光宏、池永 隆、 ※岡谷 敦魚、金山 正貴、※吉川 賢一郎、津村 泰範、※中村 和宏

※は研究指導教員（指導教員として研究指導及び授業科目を担当する者）、上記以外は研究指導補助教員（研究指導の補助及び授業科目を担当する者）、アンダーラインは複合担当教員（複数の領域を担当する者）

博士（後期）課程教員名一覧

平成 29 年 6 月現在

研究領域名	指導研究領域	教 員 名
造形理論 Design Theory	プロダクトデザイン 視覚デザイン 美術・工芸 建築・環境デザイン イノベーションデザイン	天野 誠、※遠藤 良太郎、鈴木 均治、長瀬 公彦、 長谷川 博紀、※馬場 省吾、※平山 育男、 増田 譲、松本 明彦、山下 秀之、※渡辺 誠介、 長谷川 克義、真壁 友

※は研究指導教員（指導教員として研究指導及び授業科目を担当する者）、上記以外は研究指導補助教員（研究指導の補助及び授業科目を担当する者）

大学院造形研究科
修士課程入学試験

修士課程 入学試験

平成30年度 長岡造形大学 大学院造形研究科修士課程入学試験

募集人員

専攻	入学定員	試験区分と募集人員	
		一般入学試験（前期）	一般入学試験（後期）
造形専攻	15	15	

選考日程

試験区分	出願期間	試験日	合格発表
一般入学試験（前期）	平成29年8月21日(月) ～8月25日(金)	平成29年9月9日(土)	平成29年9月15日(金)
一般入学試験（後期）	平成30年1月22日(月) ～1月26日(金)	平成30年2月17日(土)	平成30年3月2日(金)

出願資格

次のいずれかに該当する者であること。

- (1) 大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び平成30年3月に授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
※受験のための入国に関する証明書等は、本学では一切発行いたしません。
- (4) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）
で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 本大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で平成30年3月31日において22歳に達している者

※出願資格(6)による志願者は出願受付開始日の3ヶ月前に出願資格認定審査が必要です。

※外国籍を有する者は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（ただし、一般入学試験（前期）志願者は平成28年6月、11月もしくは平成29年6月に実施された試験、一般入学試験（後期）志願者は平成28年11月、平成29年6月もしくは11月に実施された試験）において、日本語を含む2科目以上を受験していることが必要です。（出題言語は日本語とします）

出願方法

①本入学試験に出願しようとする者は、必ず出願以前に指導を希望する教員本人と連絡を取り、事前に研究内容等、出願について十分に相談してください（相談した結果に基づき「様式4 研究内容相談受付書（P.7⑤）の準備が可能となります。連絡の取り方等については、入試課にお問い合わせください（P.19「**入学試験に関する問い合わせ先**」を参照）。

②出願書類を一括取り揃え、角2サイズの封筒（封筒ラベルを本要項から切り取り貼り付けるか、本学ホームページよりダウンロードし印刷して貼り付ける）に入れ、必ず書留速達で郵送してください。ただし、やむを得ない場合は、本学入試課に持参しても構いません。

（窓口受付時間…8:30 から 17:00 まで。土曜日・日曜日・祝日の受付は行いません）

※出願書類は出願期間最終日 17:00 必着

出願書類等

出願書類のうち、本学所定用紙はすべて本要項から切り取り使用してください。本学ホームページに掲載している出願書類を使用する場合は、学生募集要項全ページをダウンロードし、印刷して使用してください。一度提出した書類及び検定料は、理由の如何を問わず返却しません。

<p>① 様式 1 志願票 + 受験票 + 写真票 (本学所定用紙)</p> <ul style="list-style-type: none"> • 志望研究領域の欄は、希望する研究領域を選択してください。 • 志望教員との面談時期の欄は、最終の面談をした時期を記入してください。 • 現住所の欄は、確実に連絡できる場所を記入してください。 • 写真貼付の欄には、出願以前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼付してください。また、写真の裏面には、氏名を記入してください。
<p>② 様式 2 履歴書 (本学所定用紙)</p>
<p>③ 出願資格を証明する書類及び成績証明書</p> <p>出願資格に応じ、次に掲げる書類を提出してください。</p> <p>【a. 大学を卒業した者及び平成30年3月卒業見込みの者】</p> <p><input type="checkbox"/> 出身大学の卒業証明書又は卒業見込証明書</p> <p><input type="checkbox"/> 出身大学長作成による成績証明書</p> <p>【b. 短期大学・高等専門学校を卒業した者又はこれに準ずる者で、独立行政法人 大学改革支援・学位授与機構(旧独立行政法人 大学評価・学位授与機構 以下“学位授与機構”)により、学士の学位を授与された者及び平成30年3月に授与される見込みの者】</p> <p><input type="checkbox"/> 学位を授与された者については学位記の写し、授与見込みの者については学位授与機構による授与申請を受理した証明書</p> <p><input type="checkbox"/> 基礎資格となる当該短期大学・高等専門学校の成績証明書及び基礎資格に該当した後に修得した単位に係わる成績証明書</p> <p>【c. 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者】</p> <p><input type="checkbox"/> 最終卒業学校の卒業証明書又は卒業見込証明書(日本語又は英語による)</p> <p><input type="checkbox"/> 最終卒業学校長作成による成績証明書(日本語又は英語による)</p> <p><input type="checkbox"/> 履歴書の学歴の欄において、外国において修了又は修了見込みの学校教育課程が16年にわたることを明記すること(本学所定用紙)</p> <p>【d. 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であること、その他文部科学大臣が定める基準を満たす者に限り)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者】</p> <p><input type="checkbox"/> 出身専修学校の卒業証明書</p> <p><input type="checkbox"/> 出身専修学校長作成による成績証明書</p> <p><input type="checkbox"/> 証明書内において、修業年限が4年以上であること及び、課程の修了に必要な総授業時間数が3,400時間以上であることが明記されていること</p> <p>【e. その他】</p> <p><input type="checkbox"/> 婚姻等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください</p>
<p>④ 様式 3 研究計画書 (日本語による)</p> <p>志望指導教員名と研究課題及びそれを選んだ理由、その課題をどのように探求していきたいと考えるかについて、和文800字以上1,200字以内でまとめ、本学所定用紙を表紙として綴じてください。</p>
<p>⑤ 様式 4 研究内容相談受付書</p> <p>指導を希望する教員に事前に研究内容等相談し、その教員から署名・捺印を受けてください。</p>

⑥ 作品集又は論文要旨

a 提出物及び点数等

- 出願者は、これまでの研究成果に係る作品集又は論文要旨等を必ず提出してください。
- 作品集を提出する場合は、A2版以下のファイル1冊にまとめて提出してください。また論文要旨等を提出する場合は、論文要旨（日本語、様式は自由）または学部での卒業研究等の研究計画書（日本語、様式は自由）を提出してください。
- 提出するすべての論文要旨等又は作品集に掲載する作品について、論文要旨・作品添付用紙（様式6）を1点につき1部作成し貼付するとともに、論文要旨・作品目録（様式5）を1部提出してください。

b 提出期間及び提出方法

本学入試課宛に送付するか、直接持参してください。送付する場合は、郵便書留、ゆうパック、宅配便等を利用して構いませんが、発送後は発送記録（発送伝票の控え等）を大切に保管しておいてください。

入試課窓口受付時間：8:30～17:00（土曜日、日曜日、祝日の受付は行いません）

※作品集又は論文要旨等の提出は出願期間最終日17:00必着

c その他

- 作品集又は論文要旨等の返還は、合格発表後、本学入試課にて行いますので、志願者は各自、入試課窓口で受領してください。なお、遠方の志願者で、本学での受領が困難な場合は入試課に相談してください。
- 提出又は返還途中での破損等のトラブルについて、本学では一切責任を負いません。

⑦ 入学検定料「振込の明細書」の写し（コピー）

- 入学検定料は30,000円となります。※振込手数料は各自ご負担願います。
- 最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関から本学指定口座に納入してください。（日本国内からの送金のみとします）

[指定口座]

北越銀行 江陽支店 普通 2029113（名義：公立大学法人長岡造形大学）

- 振込人名義の前に振込コード“2100”を入れてください。
- 振込人名義は受験生本人名に限ります。
（受験生本人以外の名義とした場合、納入を確認できないことがあります）
- 入学検定料を納入後、「振込の明細書（振り込んだことがわかる書類等）」の写し（コピー）を出願書類に同封してください。

⑧ 362円分の切手（受験票返送用。速達で返送）

- 志願する者が外国籍を有する場合は、以下の書類を併せて提出してください。

⑨ 住民票またはパスポートの写し（在留資格および在留期間が明記されているもの）

⑩ 日本留学試験の受験票の写し

入学後の授業は日本語で行われますので、授業を受けるのに支障のない日本語能力が必要です。

選考方法・試験科目等

選考方法	試験及び提出された作品集・論文要旨等、研究計画書並びに成績証明書により可否を判定します。		
試験科目	専門分野の小論文試験、面接		
試験会場	長岡造形大学 (P.18「試験会場案内」参照)	試験時間	専門分野の小論文試験 10:00～12:30
集合時刻	9:45		面接 13:30～

- 持参用具：HBまたはBの鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、万年筆またはボールペン、修正液。
- 小論文の答案作成に用いる言語は日本語とします。
- 辞書（電子辞書を除く）の持ち込み可。
- 出願時に作品集を提出した場合は、作品の現物いずれか1点を持参してください。

受験についての諸注意

- ① 面接の順番は当日指示します。
- ② 試験当日は受験票を持参してください。受験票を紛失したり、試験当日忘れた場合は、係員に申し出てください。
- ③ 受験票が試験日の3日前までに届かない場合は、本学入試課にお問い合わせください。
- ④ 試験開始後20分以上遅刻した場合、受験を認めません。ただし、試験当日、交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により試験開始時刻に到着できない場合は、直ちに本学入試課に電話連絡を行い、指示を受けてください。（電話番号はP.19「入学試験に関する問い合わせ」を参照）
- ⑤ 入学願書に記載した住所に変更が生じた場合は、直ちに本学入試課に申し出てください。
- ⑥ 身体等に障がいのある志願者で、受験および修学上特別な配慮を必要とする者は、出願前に十分時間に余裕を持って本学入試課に相談してください。
- ⑦ 入学試験のために宿泊が必要な場合は、志願者自身で手配してください。
- ⑧ 入学試験に関する問い合わせ先はP.19を参照してください。
- ⑨ 試験日当日は定められた場所以外立入禁止のため、長岡造形大学造形学部出身の志願者は学内へ作品を取りに行くことができないよう事前に準備してください。

合格発表

合格発表日の13:00(予定)に、本学学生エントランスに掲示するとともに、合否結果を志願者全員に郵便(速達)で通知します。

合否に関する電話等による問い合わせは、一切受け付けません。

入学手続

合格者には、合格通知とともに入学手続関係書類を送付します。下記の入学手続期間内に、入学手続時納付金を納入し、入学手続に必要な書類を必ず書留速達で郵送(入学手続期間内必着)により手続を行ってください。

(入学手続時納付金については、下記「初年度納付金」を参照)一旦納付された入学金は返還しません。

入学手続期間

試験区分	入学手続期間
一般入学試験(前期)	平成29年9月19日(火)～9月25日(月)17:00
一般入学試験(後期)	平成30年3月5日(月)～3月9日(金)17:00

※入学手続書類は入学手続期間最終日17:00必着

初年度納付金(平成29年度実績)

【長岡造形大学造形学部卒業の修士課程入学者】

内 訳		入学手続時納付金	後 期 分	備 考
入 学 料		—	—	
授 業 料		267,900円	267,900円	
代理 徴収	保護者会費	10,000円	—	
	校友会費	—	—	
合 計		277,900円	267,900円	

【上記以外の者】

内 訳		入学手続時納付金	後 期 分	備 考
入 学 料		282,000円	—	入学時のみ 長岡市内在住者は 141,000円
授 業 料		267,900円	267,900円	
代理 徴収	保護者会費	10,000円	—	
	校友会費	20,000円	—	
合 計		579,900円	267,900円	

※本学造形学部卒業者は修士課程の入学金を免除します。

※上記に該当しない長岡市内在住者(平成30年4月1日現在において、本人又はその配偶者若しくは1親等の親族が引き続き1年以上長岡市内に住所を有している人)については、入学金の半額を免除します。

※入学手続時納付金は入学手続期間内に納付していただくものです。

※後期分については10月下旬頃口座振替(入学後に手続)により納付していただきます。

大学院造形研究科
博士(後期)課程入学試験

博士（後期）課程 入学試験

平成30年度 長岡造形大学 大学院造形研究科博士（後期）課程入学試験

募集人員

専攻	入学定員	入学試験区分と募集人員		
		一般入学試験	社会人入学試験	外国人留学生入学試験
		前期・後期	前期・後期	前期・後期
造形専攻	3	3		

選考日程

試験区分	出願期間	試験日	合格発表
一般入学試験（前期） 社会人入学試験（前期） 外国人留学生入学試験（前期）	平成29年 8月21日（月）～ 8月25日（金）	平成29年 9月9日（土）	平成29年 9月15日（金）
一般入学試験（後期） 社会人入学試験（後期） 外国人留学生入学試験（後期）	平成30年 1月22日（月）～ 1月26日（金）	平成30年 2月17日（土）	平成30年 3月2日（金）

一般入学試験出願資格

次のいずれかに該当する者であること。

- (1) 大学院の修士課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により修士の学位を授与された者及び平成30年3月に授与される見込みの者
- (3) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月に授与される見込みの者
- (4) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月に学位を授与される見込みの者
- (5) 外国の学校、学校教育法施行規則第156条第3号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた場合
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で平成30年3月31日において24歳に達している者

※出願資格（7）による志願者は出願受付開始日の3ヶ月前に出願資格認定審査が必要です。

社会人入学試験出願資格

次のいずれかに該当し、入学時において大学院修士課程または博士前期課程修了後2年以上経過する者。

- (1) 大学院の修士課程を修了した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により修士の学位を授与された者
- (3) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者

- (4) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者
- (5) 外国の学校、学校教育法施行規則第156条第3号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた場合
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で平成30年3月31日において26歳に達している者

※出願資格(7)による志願者は出願受付開始日の3ヶ月前に出願資格認定審査が必要です。

外国人留学生入学試験出願資格

日本国籍を有しない者で次のいずれかに該当し、入学後「留学」の在留資格が取得できる者。

※受験のための入国に関する証明書類等は本学では一切発行いたしません。

- (1) 大学院の修士課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により修士の学位を授与された者及び平成30年3月に授与される見込みの者
- (3) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月に授与される見込みの者
- (4) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月に学位を授与される見込みの者
- (5) 外国の学校、学校教育法施行規則第156条第3号の指定を受けた教育施設または国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた場合
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本大学院において、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められる者で平成30年3月31日において24歳に達している者

※出願資格(7)による志願者は出願受付開始日の3ヶ月前に出願資格認定審査が必要です。

※独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験（ただし、外国人留学生入学試験（前期）志願者は平成28年6月、11月もしくは平成29年6月に実施された試験、外国人留学生入学試験（後期）志願者は平成28年11月、平成29年6月もしくは11月に実施された試験）において、日本語を含む2科目以上を受験していることが必要です。（出題言語は日本語とします）

出願方法

- ① 本入学試験に出願しようとする者は、必ず出願以前に指導を希望する教員本人と連絡を取り、事前に研究内容等、出願について十分に相談してください（相談した結果に基づき「様式4 研究内容相談受付書（P.14⑤）」の準備が可能となります）。連絡の取り方等については、入試課にお問い合わせください（P.19「**入学試験に関する問い合わせ先**」を参照）。
- ② 出願書類を一括取り揃え、角2サイズの封筒（封筒ラベルを本要項から切り取り貼り付けるか、本学ホームページよりダウンロードし印刷して貼り付ける）に入れ、必ず書留速達で郵送してください。ただし、やむを得ない場合は、本学入試課に持参しても構いません。
（窓口受付時間…8:30 から 17:00 まで。土曜日・日曜日・祝日の受付は行いません）

※出願書類は出願期間最終日 17:00 必着

出願書類等

出願書類のうち、本学所定用紙はすべて本要項から切り取り使用してください。本学ホームページに掲載している出願書類を使用する場合は、学生募集要項全ページをダウンロードし、印刷して使用してください。一度提出した書類及び検定料は、理由の如何を問わず返却しません。

① 様式1 志願票 + 受験票 + 写真票 (本学所定用紙)

- 志望教員との面談時期の欄は、最終の面談をした時期を記入してください。
- 現住所の欄は、確実に連絡できる場所を記入してください。
- 写真貼付の欄には、出願以前3ヶ月以内に撮影した正面上半身脱帽の写真(タテ4cm×ヨコ3cm)を貼付してください。また、写真の裏面には、氏名を記入してください。

② 様式2 履歴書 (本学所定用紙)

③ 出願資格を証明する書類及び成績証明書

出願資格に応じ、次に掲げる書類を提出してください。

【a. 大学院の修士課程を修了した者及び平成30年3月修了見込みの者】

- 出身大学院の修了証明書または修了見込証明書
- 出身大学長または研究科長による成績証明書

【b. 学位授与機構により修士の学位を授与された者及び平成30年3月に授与される見込みの者】

- 学位を授与された者については学位記の写し、授与見込みの者については学位授与機構による授与申請を受理した証明書
- 当該大学の研究科等の発行する、修得した学位に係わる成績証明書

【c. 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び平成30年3月に授与される見込みの者】

- 出身大学院の修了証明書または修了見込証明書(日本語又は英語による)
- 出身大学長または研究科長による成績証明書(日本語又は英語による)

【d. その他】

- 婚姻等により証明書と氏名が異なる場合は、戸籍抄本を添付してください

④ 様式3 研究計画書 (日本語による)

志望指導教員名と研究課題及びそれを選んだ理由、その課題をどのように追究していきたいと考えるかについて、和文800字以上1,200字以内でまとめ、本学所定用紙を表紙として綴じてください。

⑤ 様式4 研究内容相談受付書

指導を希望する教員に事前に研究内容等相談し、その教員から署名・捺印を受けてください。

⑥ 論文

修士論文または学会誌発表の審査論文(日本語または英語による)とし、必ず論文梗概(日本語による)を添付すること。その他必要な場合は参考となる資料の提出も可能です。

また、修了見込みの者は修士論文の研究題目とその研究の進捗状況について提出してください(修士の研究計画書など)。

⑦ 入学検定料「振込の明細書」の写し（コピー）

- 入学検定料は 30,000 円となります。※振込手数料は各自ご負担願います
- 最寄りの銀行・信用金庫等の金融機関から本学指定口座に納入してください。（日本国内からの送金のみとします）
[指定口座] 北越銀行 江陽支店 普通 2029113（名義：公立大学法人長岡造形大学）
- 振込人名義の前に振込コード（一般入学試験“2200”、社会人入学試験“2201”、外国人留学生入学試験“2202”）を入れてください。
- 振込人名義は志願者本人名に限ります。
- （志願者本人以外の名義とした場合、納入を確認できないことがあります）
- 入学検定料を納入後、「振込の明細書（振り込んだことがわかる書類等）」の写し（コピー）を出願書類に同封してください。

⑧ 362 円分の切手（受験票返送用。速達で返送）

- 志願する者が外国籍を有する場合は、以下の書類を併せて提出してください。

⑨ 住民票またはパスポートの写し（在留資格および在留期間が明記されているもの）

⑩ 日本留学試験の受験票の写し

入学後の授業は日本語で行われますので、授業を受けるのに支障のない日本語能力が必要です。

選考方法・試験科目等

選考方法	面接試験および論文、研究計画書並びに成績証明書を総合して合否を判定します。		
試験科目	面接		
試験会場	長岡造形大学（P.18「試験会場案内」参照）		
集合時刻	10:00	試験時間	面接 10:30～

受験についての諸注意

- ① 面接試験の順番は当日指示します。
- ② 試験当日は受験票を持参してください。受験票を紛失したり、試験当日忘れた場合は、係員に申し出てください。
- ③ 受験票が試験日の3日前までに届かない場合は、本学入試課にお問い合わせください。
- ④ 集合時刻から20分以上遅刻した場合、受験を認めません。ただし、試験当日、交通機関の事故、災害等やむを得ない事情により集合時刻に到着できない場合は、直ちに本学入試課に電話連絡を行い、指示を受けてください。
- ⑤ 身体等に障がいのある志願者で、受験および修学上特別の配慮を必要とする者は、出願前に十分時間に余裕を持って本学入試課に申し出てください。
- ⑥ 入学試験に関する問い合わせ先は P.19 を参照してください。

合格発表

合格発表日 13:00 (予定) に、本学学生エントランスに掲示するとともに、合否結果を志願者全員に郵便 (速達) で通知します。合否に関する電話等による問い合わせは、一切受け付けません。

入学手続

合格者には、合格通知とともに入学手続関係書類を送付します。下記の入学手続期間内に、入学手続時納付金を納入し、入学手続に必要な書類を必ず書留速達で郵送 (入学手続期間内必着) により手続を行ってください。(入学手続時納付金については、下記「初年度納付金」を参照) 一旦納付された入学料は返還しません。

入学手続期間

試験区分	入学手続期間
一般入学試験 (前期) 社会人入学試験 (前期) 外国人留学生入学試験 (前期)	平成 29 年 9 月 19 日 (火) ~ 9 月 25 日 (月) 17:00
一般入学試験 (後期) 社会人入学試験 (後期) 外国人留学生入学試験 (後期)	平成 30 年 3 月 5 日 (月) ~ 3 月 9 日 (金) 17:00

※入学手続書類は入学手続期間内必着

初年度納付金 (平成 29 年度実績)

【長岡造形大学大学院修士課程出身の博士(後期)課程入学者】

内 訳	入学手続時納付金	後 期 分	備 考
入 学 料	—	—	
授 業 料	267,900 円	267,900 円	
校友会費 (代理徴収)	—	—	
合 計	267,900 円	267,900 円	

【上記以外の者】

内 訳	入学手続時納付金	後 期 分	備 考
入 学 料	282,000 円	—	入学時のみ 長岡市内在住者は 141,000 円
授 業 料	267,900 円	267,900 円	
校友会費 (代理徴収)	20,000 円	—	
合 計	569,900 円	267,900 円	

※本学大学院修士課程出身者は博士 (後期) 課程の入学料を免除します。

※上記に該当しない長岡市内在住者 (平成 30 年 4 月 1 日現在において、本人又はその配偶者若しくは 1 親等の親族が引き続き 1 年以上長岡市内に住所を有している人) については、入学料の半額を免除します。

※入学手続時納付金は入学手続期間内に納付していただくものです。

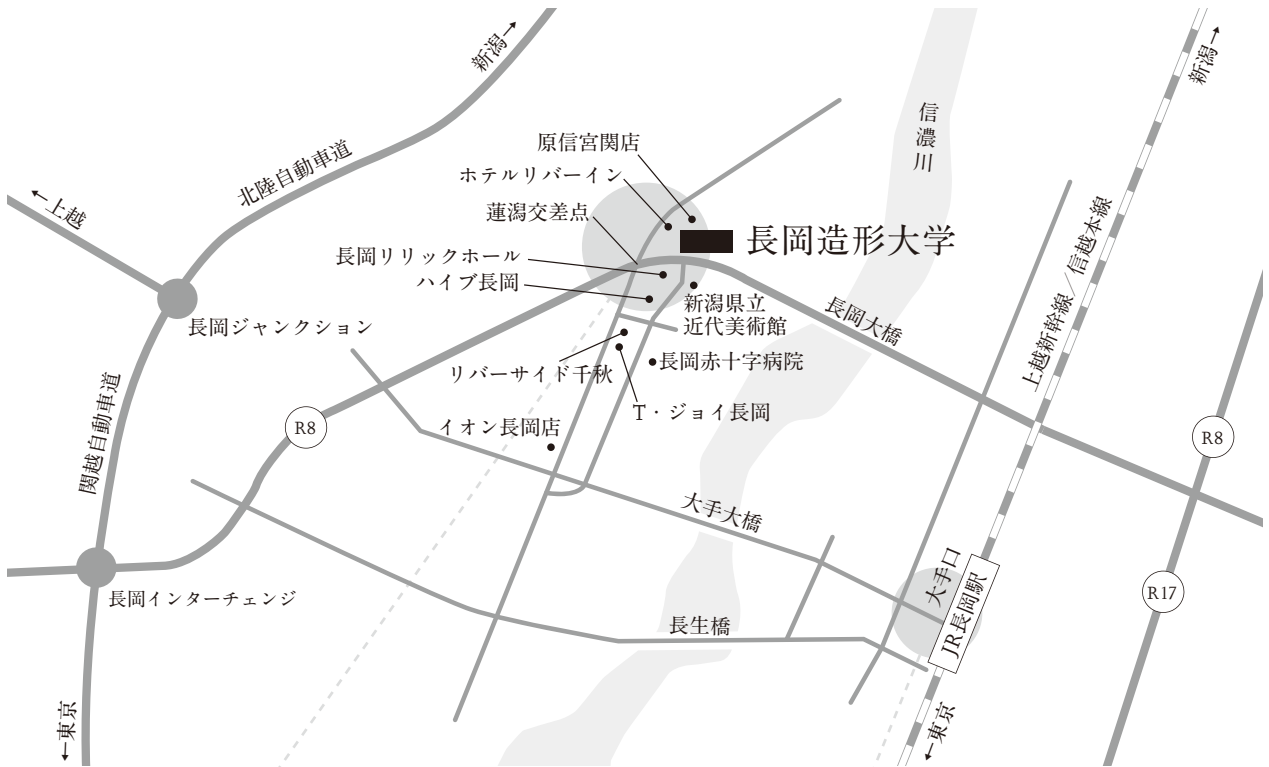
※後期分については 10 月下旬頃口座振替 (入学後に手続) により納付していただきます。

大学院造形研究科
入学試験共通事項

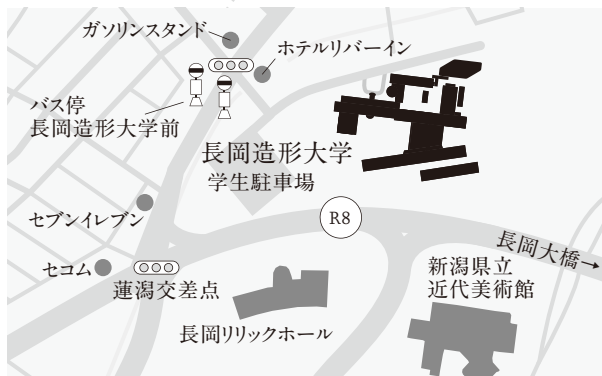
試験会場案内

長岡造形大学

アクセス 越後交通路線バス：JR長岡駅大手口2番バス乗り場から、江陽環状線または江陽団地行きに乗車、約15分、「長岡造形大学前」下車、徒歩約1分。料金260円（片道）。



● 大学付近案内



● 長岡駅大手口バス乗り場



※所要時間はあくまで目安です

平成 29 年度
長岡造形大学大学院造形研究科 志願票

受験番号	※
------	---

修士課程

試験区分	1. 前期	2. 後期		
志望研究領域	1. 環境文化財学 4. 視覚デザイン	2. 建築学 5. 美術・工芸	3. 空間計画学 6. プロダクトデザイン	
フリガナ				
氏名			性別	a. 男 b. 女
出身学校など	大学	学部	学科	生年月日
				年 月 日 卒業・卒業見込 修了・修了見込
志望教員名				
志望教員との面談時期	年 月			
現住所	〒		電話	
				※

切り離さないこと

平成 29 年度 長岡造形大学大学院造形研究科
修士課程 受験票

受験番号	※
試験区分	1. 前期 2. 後期
志望研究領域	1. 環境文化財学 2. 建築学 3. 空間計画学 4. 視覚デザイン 5. 美術・工芸 6. プロダクトデザイン
氏名	

切り離さないこと

平成 29 年度 長岡造形大学大学院造形研究科
修士課程 写真票

受験番号	※
試験区分	1. 前期 2. 後期
志望研究領域	1. 環境文化財学 2. 建築学 3. 空間計画学 4. 視覚デザイン 5. 美術・工芸 6. プロダクトデザイン
氏名	

●試験日

前期入試	平成 28 年 11 月 12 日 (土)
後期入試	平成 29 年 2 月 18 日 (土)

●試験時間 (前期入試・後期入試とも)

専門分野の小論文試験	12:00 ~ 14:30
面接	15:00 ~

- 試験室は 11 時 00 分から入場できます。
- 試験室には試験開始の 15 分前までに入室してください。

●受験上の注意事項

1. 試験開始後 20 分以上の遅刻は受験を認めません。
2. 受験票は必ず持参してください。
3. 試験監督者の指示に従ってください。

写真貼付

1. 正面、上半身、脱帽
2. タテ 4cm x ヨコ 3cm
3. 最近 3 カ月以内に撮影
4. 裏面に氏名を記入

平成 29 年度
長岡造形大学大学院造形研究科 志願票

受験番号	※
------	---

博士(後期)課程

試験区分	1. 前期	2. 後期		
研究領域	造形理論			
フリガナ				
氏名			性別	a. 男 b. 女
出身学校など	大学	学部	学科	生年月日
	大学院		研究科専攻	年 月 日 卒業・卒業見込 修了・修了見込
志望教員名				
志望教員との面談時期	年 月			
現住所	〒		電話	
				※

切り離さないこと

平成29年度 長岡造形大学大学院造形研究科
博士(後期)課程 受験票

平成29年度 長岡造形大学大学院造形研究科
博士(後期)課程 写真票

受験番号	※
試験区分	1. 前期 2. 後期
研究領域	造形理論
氏名	

受験番号	※
試験区分	1. 前期 2. 後期
研究領域	造形理論
氏名	

切り離さないこと

●試験日

前期入試	平成28年11月12日(土)
後期入試	平成29年2月18日(土)

●試験時間(前期入試・後期入試とも)

面接	13:30～
----	--------

- 試験室は12時30分から入場できます。
- 試験室には試験開始の15分前までに入室してください。

●受験上の注意事項

1. 集合時刻から20分以上の遅刻は受験を認めません。
2. 受験票は必ず持参してください。
3. 試験監督者の指示に従ってください。

写真貼付

1. 正面、上半身、脱帽
2. タテ4cm x ヨコ3cm
3. 最近3カ月以内に撮影
4. 裏面に氏名を記入

受験番号	※
------	---

※欄は記入しないこと

履 歴 書

年 月 日現在

ふりがな		男 ・ 女	生年月日	年 月 日生
氏 名				
ふりがな				
現住所	〒	TEL () -		
ふりがな				
連絡先	〒	TEL () -		

(連絡先欄は、帰省先等緊急時に確実に連絡が取れる場所を記入すること)

学 歴 ・ 職 歴	西暦	年	月	
	西暦	年	月	
	西暦	年	月	
	西暦	年	月	
	西暦	年	月	
	西暦	年	月	
	西暦	年	月	
	西暦	年	月	
	西暦	年	月	
	西暦	年	月	

(学歴は高等学校から記入すること。大学及び大学院の卒業・修了欄には取得学位名を記載すること。職歴にはいわゆるアルバイトは含まない)

(長岡造形大学大学院造形研究科入学試験出願用)

資格・賞罰等	取得年月日	資格・賞罰等の名称
趣味・特技		
志望理由等		

受験番号
※

※欄は記入しないこと

研 究 計 画 書

ふりがな 受験者氏名 (生年月日)	(年 月 日生)
志望指導教員名	
志望研究課題	

枠内は、自筆で記入してください。

志望研究課題を選んだ理由、その課題をどのように追究していきたいと考えるかについて、和文800字以上1,200字以内でまとめ（サイズはA4。様式、枚数は自由）、この用紙を表紙として綴じてください。

「志望指導教員名」は学生募集要項の教員名一覧を参考にしてください。

受験番号
※

※欄は記入しないこと

研究内容相談受付書

ふりがな 受験者氏名 (生年月日)	(年 月 日生)
志望研究課題	

上記の者から平成29年度長岡造形大学大学院修士課程の入学試験に出願するにあたり、事前に研究内容等の相談を受けました。

年 月 日

所属

氏名



受験番号
※

※欄は記入しないこと

研究内容相談受付書

ふりがな 受験者氏名 (生年月日)	(年 月 日生)
志望研究課題	

上記の者から平成29年度長岡造形大学大学院博士（後期）課程の入学試験に出願するにあたり、事前に研究内容等の相談を受けました。

年 月 日

所属

氏名



論文要旨・作品目録

長岡造形大学大学院造形研究科修士課程

受験番号	※	
受験者氏名		
1	論文・作品名	
	内 容 (制作年月・大きさなど)	年 月 制作 大きさ 縦()×横()×高さ()
	提出形式 (○で囲んでください)	論文 ・ 作品集 ・ 図面 ・ その他 ()
2	論文・作品名	
	内 容 (制作年月・大きさなど)	年 月 制作 大きさ 縦()×横()×高さ()
	提出形式 (○で囲んでください)	論文 ・ 作品集 ・ 図面 ・ その他 ()
3	論文・作品名	
	内 容 (制作年月・大きさなど)	年 月 制作 大きさ 縦()×横()×高さ()
	提出形式 (○で囲んでください)	論文 ・ 作品集 ・ 図面 ・ その他 ()
4	論文・作品名	
	内 容 (制作年月・大きさなど)	年 月 制作 大きさ 縦()×横()×高さ()
	提出形式 (○で囲んでください)	論文 ・ 作品集 ・ 図面 ・ その他 ()
5	論文・作品名	
	内 容 (制作年月・大きさなど)	年 月 制作 大きさ 縦()×横()×高さ()
	提出形式 (○で囲んでください)	論文 ・ 作品集 ・ 図面 ・ その他 ()

※欄は記入しないこと

論文要旨・作品添付用紙

長岡造形大学大学院造形研究科修士課程

受験番号	※
受験者氏名	
論文・作品名	
制作年月	年 月

※欄は記入しないこと
論文又は作品毎に貼り付けること。

----- 切り取り線 -----

論文要旨・作品添付用紙

長岡造形大学大学院造形研究科修士課程

受験番号	※
受験者氏名	
論文・作品名	
制作年月	年 月

※欄は記入しないこと
論文又は作品毎に貼り付けること。

----- 切り取り線 -----

論文要旨・作品添付用紙

長岡造形大学大学院造形研究科修士課程

受験番号	※
受験者氏名	
論文・作品名	
制作年月	年 月

※欄は記入しないこと
論文又は作品毎に貼り付けること。

----- 切り取り線 -----

論文要旨・作品添付用紙

長岡造形大学大学院造形研究科修士課程

受験番号	※
受験者氏名	
論文・作品名	
制作年月	年 月

※欄は記入しないこと
論文又は作品毎に貼り付けること。

----- 切り取り線 -----

論文要旨・作品添付用紙

長岡造形大学大学院造形研究科修士課程

受験番号	※
受験者氏名	
論文・作品名	
制作年月	年 月

※欄は記入しないこと
論文又は作品毎に貼り付けること。

平成 29 年度
長岡造形大学大学院造形研究科 志願票

受験番号	※
------	---

修士課程

試験区分	1. 前期	2. 後期		
志望研究領域	1. 環境文化財学 4. 視覚デザイン	2. 建築学 5. 美術・工芸	3. 空間計画学 6. プロダクトデザイン	
フリガナ				
氏名			性別	a. 男 b. 女
出身学校など	大学	学部	学科	生年月日
				年 月 日 卒業・卒業見込 修了・修了見込
志望教員名				
志望教員との面談時期	年 月			
現住所	〒		電話	
				※

切り離さないこと

平成 29 年度 長岡造形大学大学院造形研究科
修士課程 受験票

受験番号	※
試験区分	1. 前期 2. 後期
志望研究領域	1. 環境文化財学 2. 建築学 3. 空間計画学 4. 視覚デザイン 5. 美術・工芸 6. プロダクトデザイン
氏名	

切り離さないこと

平成 29 年度 長岡造形大学大学院造形研究科
修士課程 写真票

受験番号	※
試験区分	1. 前期 2. 後期
志望研究領域	1. 環境文化財学 2. 建築学 3. 空間計画学 4. 視覚デザイン 5. 美術・工芸 6. プロダクトデザイン
氏名	

●試験日

前期入試	平成 28 年 11 月 12 日 (土)
後期入試	平成 29 年 2 月 18 日 (土)

●試験時間 (前期入試・後期入試とも)

専門分野の小論文試験	12:00 ~ 14:30
面接	15:00 ~

- 試験室は 11 時 00 分から入場できます。
- 試験室には試験開始の 15 分前までに入室してください。

●受験上の注意事項

1. 試験開始後 20 分以上の遅刻は受験を認めません。
2. 受験票は必ず持参してください。
3. 試験監督者の指示に従ってください。

写真貼付

1. 正面、上半身、脱帽
2. タテ 4cm x ヨコ 3cm
3. 最近 3 カ月以内に撮影
4. 裏面に氏名を記入

平成 29 年度
長岡造形大学大学院造形研究科 志願票

受験番号	※
------	---

博士(後期)課程

試験区分	1. 前期	2. 後期		
研究領域	造形理論			
フリガナ				
氏名			性別	a. 男 b. 女
出身学校など	大学	学部	学科	生年月日
	大学院		研究科専攻	年 月 日 卒業・卒業見込 修了・修了見込
志望教員名				
志望教員との面談時期	年 月			
現住所	〒		電話	
				※

切り離さないこと

平成29年度 長岡造形大学大学院造形研究科
博士(後期)課程 受験票

平成29年度 長岡造形大学大学院造形研究科
博士(後期)課程 写真票

受験番号	※
試験区分	1. 前期 2. 後期
研究領域	造形理論
氏名	

受験番号	※
試験区分	1. 前期 2. 後期
研究領域	造形理論
氏名	

切り離さないこと

●試験日

前期入試	平成28年11月12日(土)
後期入試	平成29年2月18日(土)

●試験時間(前期入試・後期入試とも)

面接	13:30～
----	--------

- 試験室は12時30分から入場できます。
- 試験室には試験開始の15分前までに入室してください。

●受験上の注意事項

1. 集合時刻から20分以上の遅刻は受験を認めません。
2. 受験票は必ず持参してください。
3. 試験監督者の指示に従ってください。

写真貼付

1. 正面、上半身、脱帽
2. タテ4cm x ヨコ3cm
3. 最近3カ月以内に撮影
4. 裏面に氏名を記入

入学試験に関する問い合わせ
長岡造形大学 入試課

[受付時間] 月～金 8:30～17:00 (土・日・祝を除く)

[大学休業期間] 平成29年8月11日(金)～平成29年8月20日(日)
平成29年12月28日(木)～平成30年1月3日(水)

〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

Tel. 0258-21-3331 Fax. 0258-21-3343

E-mail nyushi@nagaoka-id.ac.jp



公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design